

河添理論を学ぶ会とは・・・

東北福祉大学教授・高知大学教授として活躍された故・河添邦俊氏の提唱する規則正しい「生活」と楽しく身体を動かす「あそび」の充実によって子どもの育つ力を引き上げる方法論を学び続けている会です。

河添氏は著書『向かい合い子育て』『向かい合い保育』『教育のすすめ』『子どもの育つみちすじと生活リズム』等の中で、からだの内なる働きと子どもの育ちとの関係、人間の体の働きなどを詳しく説き、子どもと大人の育ち合いを徹底して大切にしています。

学ぶ会では、この大切な理論を多くの人にも学んでいただき、子育てを楽しんでほしいという願いで活動しています。

中川 節男先生 プロフィール

1974年 福島大学教育学部卒業。

1974年～2010年東京都内の中学体育教諭として勤務。

1981年 4歳の長男と高知大学を訪問。東北福祉大学から転任したばかりの河添邦俊教授に相談し、先生の提唱する18項目（生体生活リズム論）を家庭療育として実践する。

同年 全障研東京支部長の提案で発足した「障害児の生活と発達研究会」（副会長に河添氏）入会后、事務局長に就任。

2010年 教諭退職後、横浜のNPO法人「ムーミンの会」で学童クラブ、障害児施設に勤務。

2013年 同法人理事長に就任。

理事長兼保育園児の水泳（ドル平）、体操指導員として、幅広く活躍されている。